



IZUMO

# 日本グランプリシリーズ 出雲大会

## 吉岡隆徳記念 第73回出雲陸上競技大会開催要項

[競技会コード：19501821]

- 1 主催 一般財団法人島根陸上競技協会 出雲市
- 2 主管 出雲市陸上競技協会
- 3 後援 公益財団法人日本陸上競技連盟 出雲市教育委員会 山陰中央新報社
- 4 期日 2019年4月20日(土) 午前9時00分 競技開始予定  
4月21日(日) 午前8時50分 競技開始予定
- 5 場所 島根県立浜山公園陸上競技場 [競技場コード：321010]
- 6 競技種目 \*一般・高校・中学校のトラック競技の内、一般女子100m以外の種目は、1日目(20日 土)に予選を行う予定であるが、変更する場合もある。  
◆は、1日目に決勝がある種目

(1) 一般、高校		(2) 中学校		(3) 小学校	
男子	女子	男子	女子	男子	女子
100m	100m	2年 100m	2年 100m	4年 100m	4年 100m
400m	◆ 800m	3年 100m	3年 100m	5年 100m	5年 100m
◆ 1500m	◆ 3000m	全 400m	◆ 全 800m	6年 100m	6年 100m
5000m	◆ 100mH	◆ 全 1500m	全 1500m	全 1000m	全 600m
◆ 110mH	4x100mR	全 3000m	◆ 全 100mH	全 4x100mR	全 4x100mR
4x100mR	◆ 走高跳	◆ 全 110mH	全 4x100mR	全 走幅跳	全 走幅跳
4x400mR	◆ 棒高跳	全 4x100mR	全 走高跳		
◆ 走高跳	◆ 走幅跳	全 走高跳	◆ 全 走幅跳		
◆ 棒高跳	◆ 砲丸投	全 棒高跳	全 砲丸投		
◆ 走幅跳	◆ 円盤投	全 走幅跳			
◆ 砲丸投	◆ やり投	全 砲丸投			
◆ 円盤投	YOSHIOKA				
◆ やり投	スプリント 100m				
YOSHIOKA	YOSHIOKA				
スプリント 100m	スプリント 300m				
YOSHIOKA					
スプリント 300m					
高校招待 5000m					

※一般、大学、高校の投てき種目については、高校生は高校用の重さで行う。

- 7 参加資格 2019年度(公財)日本陸上競技連盟登録競技者であること。(小学生を除く)  
YOSHIOKA スプリント 100m、300mについては、YOSHIOKA スプリント申込要領にある標準記録を突破している者。(別途申込)  
高校招待 5000mについては、主催者が出場依頼をした各高校から数名ずつの選手を招待する。  
全ての種目で島根県以外の選手の参加を認める。
- 8 出場制限 (1) 1人2種目以内(ただし、リレーは除く)  
(2) 小学生は1校1種目3名以内、陸上教室も1種目3名以内とする。  
中学生は1校1種目3名以内とする。

小中学生がクラブチームで個人種目に出場する場合は、必ず申込ファイルの小・中学生所属シートに所属学校名を記入すること。同一所属学校名からの参加が3名以内であれば、同一クラブから1種目4名以上の参加を認める。

高校、大学、高専は1校4名以内とする。ただし、一般男子1500m、5000m、一般女子3000m、高校生の投てき種目は無制限とする。

- (3) リレーはすべて1校・教室又は加盟団体（登録団体）単位とし、単位毎に1チームとする。  
(4) 小学生のリレーについては、学校単位と陸上教室単位を同一レースとする。

- 9 申込方法 (1) 「(一財) 島根陸上競技協会」のウェブサイト (<http://www.shimariku.jp>) を開き、大会要項の項目を選択、「出雲陸上申込」(Excel形式) をダウンロードしてください。

※(一財) 島根陸上競技協会でも検索していただいても結構です。

- (2) E-mailでの申し込みをお願いします。

ファイル名は学校・所属名で保存をお願いします。(例 ○○中学校 ○○小学校)

※メール送信後、24時間が経過しても申込ファイル受理の返信がない場合は、下記の間合せ先まで連絡してください。

問合せ先 出雲市陸上競技協会 大会事務局 白根 誠治 090-2861-7869
---

## 10 申込先および申込期限

◎YOSHIOKA スプリント以外の種目

E-mail [tf3m56s@icv.ne.jp](mailto:tf3m56s@icv.ne.jp) 担当 白根

申込期限 平成31年4月8日(月)

※高校招待5000mについてもエントリーファイルによる申込が必要です。

◎YOSHIOKA スプリント(100m、300m)

申込期限 平成31年3月15日(金) (別要項参照)

## 11 参加料

一般、大学、高校は個人種目、1種目毎に1000円とし、リレーについては1チーム1500円とする。ただし、高校招待5000mについては、無料とする。

中学生は個人種目、1種目毎に500円とする。リレーについては1チーム800円とする。  
小学生は個人種目、1種目毎に300円とする。リレーについては1チーム500円とする。

※参加料は必ず申込みと同時に下記口座に振り込むか現金書留で納入すること。

振込先 銀行名 山陰合同銀行 北神立出張所

口座番号 (普通) 3623261

名義 出雲市陸上競技協会 事務局長 白根 誠治

郵送先 〒693-0021 出雲市塩冶町399-18 白根 誠治 宛

- 12 表彰 各種目とも1位～3位まで表彰する。

## 13 選手並びに監督に対する注意事項

(1) 競技は2019年度(公財)日本陸上競技連盟の競技規則により、日本陸連広告規程を適用する。

(2) ナンバーカードはユニホームの胸背部に縫い付けるか、又は安全ピンでつけること。

①一般・大学・高校のナンバーは平成31年度の登録ナンバーを、同じく中学校は中体連制定の各中学校のナンバーを使用するので、申込書の登録ナンバーの欄に記入すること。従って、ナンバーカードは各自で用意すること。

②小学生のナンバーカードは主催者が用意し貸与する。従って、申込書の登録ナンバーは空欄にすること。また、使用したナンバーカードは、競技終了後大会本部へ必ず返却すること。

(3) 全天候競技場であるため、スパイクピンは平行ピンを使用し、ピンは9mm以下とする。

ただし、走高跳、やり投げの競技は12mm以下とする。

- (4) スタートの合図は「On Your Marks」「Set」のイングリッシュコールとする。  
不正スタート1回で失格とする。ただし、小学生については、同じ競技者が2回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- (5) 走高跳、棒高跳最初のバーの高さは下記の通りとする。

走高跳	一般	中学校	棒高跳	一般	中学校
	男子	1m60		1m35	男子
女子	1m25	1m15	女子	2m00	

- (6) 4月20日(土) 8時50分より開始式を行う予定。
- (7) 競技中の事故または傷病については、応急処置のみ行う。
- (8) 自己都合による申し込み後のキャンセルは受け付けない。また、参加料の返金は行わない。

## 14 その他

- (1) 個人情報の取り扱いについて及び肖像利用に関して  
主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報を取り扱う。  
なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。大会の映像、写真、記事、個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (2) ドーピングコントロールについて  
国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。  
なお、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。  
また、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) TUE申請について  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。
- (4) 18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得について  
世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。
- ① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は <http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf> からダウンロード出来る。
  - ② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（陸連医事代表）に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。
- ※ (2)～(4)については、YOSHIOKA スプリント出場者のみに適用する。



IZUMO

日本グランプリシリーズ 吉岡隆徳記念第73回出雲陸上競技大会  
ドーハ2019世界選手権チャレンジミーティング  
YOSHIOKA スプリント申込要領

[競技会コード：19501821]

- 1) 期 日： 2019年4月20日(土)～21日(日)  
YOSHIOKA スプリントは21日(日)実施予定
- 2) 場 所： 島根県立浜山公園陸上競技場 [競技場コード：321010]
- 3) 実施種目： YOSHIOKA スプリント 男子 100m/300m 女子 100m/300m  
 ※ YOSHIOKA スプリント (男女100m) は、予選・決勝を行います。  
 YOSHIOKA スプリント (男女300m) は、約2時間前にウォームアップレース 100m を実施します。  
 ※ 出雲陸上の通常種目として行われる一般男子・女子のレースとは別の特別レースとなります。一般レースについては出雲陸上の大会要項をご覧ください。
- 4) エントリー資格： 下記のエントリー標準記録を期限内(2018年1月1日～申込期限)に突破している者

	男子	女子
100m (最大3組25名)	10秒50	12秒00
300m (最大3組25名)	200m 21秒10 400m 47秒20	200m 24秒40 400m 55秒30

ただし、エントリーは出場を保証するものではありません。エントリー者の上位25名に出場資格を与えます。大会までにキャンセルが出た場合は26位以下から出場の打診を行います。

島根県出身選手は資格記録に関わらず各種目2名選抜します。

300mは、複数組のタイムレースで実施します。組・レーン順については、主催者が各選手の記録および実績をもとに決定します。

- 5) 招待基準： 招待選手  
 エントリー選手の中から、日本グランプリ招待基準および本大会での招待基準により、各種目1~3名程度、招待します。  
 招待選手は交通費及び宿泊費を本協会が負担します。大会参加料も必要ありません。  
 招待選手以外は、交通費及び宿泊費とも自己負担となります。ただし、大会参加料は必要ありません。
- 6) 申込方法： 下記のアドレスに必要事項をメールで送信してください。  
 申し込みアドレス：[yoshiokasprint@gmail.com](mailto:yoshiokasprint@gmail.com)  
 出雲市陸上競技協会 大会事務局 安達裕介

記入事項

- ① 氏名(ふりがな) 英語表記(パスポートネーム)  
 ※パスポートを有さない場合はへボン式 例 IZUMO Taro (出雲 太郎)
- ② 登録団体名
- ③ 登録(都道府県) 陸協
- ④ 生年月日(西暦年月日)
- ⑤ 年齢
- ⑥ 出場希望種目 男子 or 女子 100m or 300m  
 ※複数種目のエントリーはできません
- ⑦ 参加資格を満たす種目と記録(対象となる記録を出した大会名、日時)  
 その他競技歴や代表歴
- ⑧ ※300m 出場者のみ  
 ウォームアップレース 100m に 出場する or 出場しない  
 ウォームアップレースのみのエントリーはできません
- ⑨ 連絡先 メールアドレス及び携帯電話(本人でない場合は担当者氏名)

7) 申込期間： 2019年2月18日(月) ～ 2019年3月15日(金) 17:00 まで

8) 注意事項：

エントリー締め切り後 2019年3月20日 までに出場受付のメールが届かない場合は、YOSHIOKA スプリント担当(安達裕介) までメールにてご連絡ください。

メールアドレス：[ysk.adacchan@gmail.com](mailto:ysk.adacchan@gmail.com)

9) その他

●ドーピングコントロールについて

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。

尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。

尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請について

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

●18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得について

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf> からダウンロード出来る。

② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR(陸連医事代表)に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みであることをNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

●肖像利用に関して

大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。